

5.トラブル発生のリスクがある見積り

相談例

見積書に「サイン欄」があり、署名を求められたケース

相談概要

- 【工事内容】築23年になる住宅の全面改修工事
- 【住宅形式】戸建(木造2階建)
- 【相談内容】友人から事業者を紹介してもらい、リフォーム工事の見積りを依頼した。その事業者からもらった見積書の金額は、希望する予算の2倍近くになっているため、このまま打合せを続けるかどうか迷っている。また、見積書に「ご注文サイン欄」があり、打合せを続けるなら署名を求められて不信感を持っている。見積書をチェックしてほしい。

相談者から送付された資料

- 見積書

見積チェック

チェックポイント 相談ニーズ

- 相談者は、事業者から「今後の打合せで希望通りの予算に納まるように変更できる」と説明を受けたが、本当に希望通りの予算に納まるか不安を感じていた。また、今後打合せを行う場合は、見積書にある「ご注文サイン欄」に署名するように言われており、不信感を抱いていた。

チェック内容

- 事業者の説明は、具体的ではなく根拠に乏しいため、希望通りの予算に納まるかどうか不明である。事業者から、希望する予算に納めるための具体的な方法について説明を求めることを助言した。
- 「ご注文サイン欄」に署名することで事業者から契約の成立を主張される場合があることを指摘。署名や捺印をする場合は、どういう目的であるか事業者を確認してから行うことを助言した。

御 見 積 書

平成 22 年〇月 × 日

〇〇様

下記の通り御見積申上げます。

御見積金額：¥13,680,000 (税込)
(内消費税額 ¥651,428)

△△株式会社
〒0000000 ××××
TEL : FAX :
担当 :

工 事 名 : 改修工事
現場住所 :

支払条件 : 契約時 1/3、× 月 × 日 1/3、残り竣工時 (駐車場代含む)
有効期限 : 発行後 30 日

ご注文サイン

項目	品質・形状・寸法	数量	単価	金額	備考
	改修工事				
1	仮設工事	1 式	293,000	293,000	
2	解体撤去工事	1 式	837,000	837,000	

チェックポイント 項目・数量

- 項目・数量について確認。

チェック内容

- 木工事における「構造用木材」の項目について、一式表記のため使用する材料の材質や厚みなど仕様が不明。事業者に明細を求め、説明を受けることを助言した。
- 建具工事の項目は詳細に記載されているが、メーカー名や品番など仕様が不明。相談者の希望するグレードの商品であるか事業者を確認し、仕様を記載してもらうことを助言した。

項目	工事名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
5	木工事						
	大工手間		55	人工	25,000	1,375,000	
	床下地材	下地調整費	1	式		180,000	
	壁、天井下地材	筋交い部	1	式		150,000	
	構造用木材		1	式		470,000	
	補強金物	筋交い部	1	式		75,000	
	石膏ボード	12. 5mm	105	枚	550	57,750	
	フローリング	〇〇製	15	ケース	40,000	600,000	材工共
	幅木	〇型	20	本	1,550	31,000	
	廻縁	〇型	20	本	1,300	26,000	
	額縁	〇型	17	本	3,500	59,500	
	階段	手摺込み	1	セット		500,000	材工共
	上框、付框	〇型	1	セット		35,000	
	断熱材	床、壁	50	m	1,300	65,000	
6	建具工事						
	外部建具	玄関金物 補修	1	式		250,000	
	外部建具	1階網戸 補修	1	式		40,000	
	外部建具	2階網戸 補修	1	式		25,000	
	外部建具	ガラス交換	1	式		210,000	
	内部建具	リビング・キッチン	2	本	95,000	190,000	特注
	内部建具	洗面所	1	本	65,000	65,000	特注
	内部建具	トイレ	2	本	55,000	110,000	特注
	内部建具	1階収納	4	本	30,000	120,000	
	内部建具	2階収納	3	本	25,000	75,000	
	内部建具	2階洋室 開戸	2	本	38,000	76,000	
	内部建具	2階洋室 引戸	1	本	40,000	40,000	
	内部建具	1階建具金物 補修	1	式		30,000	
	内部建具	2階建具金物 補修	1	式		30,000	

相談者への助言内容のまとめ

- 通常、見積書に発注者が署名等をするのではなく、安易に署名等をする「契約の成立」を主張される恐れがあることを指摘。署名・捺印をする場合は、それがどういう目的かをしっかり確かめ、事業者からの説明に納得してから署名をしなければならないことを助言した。

■「お客様承認サイン欄」がある見積書の例

通常、見積書に発注者が署名等をすることはありませんが、なかには、署名や捺印欄のあるものが見受けられます。安易に署名等をする、事業者から「契約の成立」を主張される恐れがあるため、注意が必要です。

《見積書》

御 見 積 書

平成 22 年〇月 × 日

〇〇様

下記の通り御見積申上げます。

御見積金額：¥13,680,000（税込）

(内消費税額 ¥651,428)

△△株式会社

〒0000000 ××××

TEL： FAX：

担当：

工 事 名：改修工事

現場住所：

支払条件：契約時 1/3、× 月 × 日 1/3、残り竣工時（駐車場代含む）

有効期限：発行後 30 日

ご注文サイン

項目	品質・形状・寸法	数量	単価	金額	備考
	改修工事				
1	仮設工事	1 式	293,000	293,000	
2	解体撤去工事	1 式	837,000	837,000	

御見積書

△△△△ 様

下記の通り御見積申上げます。

¥276,000ー

工事名 改修工事

工期 約 10 日間

御支払条件 御協議の上

見積有効期間 見積日より 1 ヶ月間

消費税 内税方式

工事概要 キッチン・洗面・和室・都市ガス引込・給湯器交換

施工場所 〇〇

見積外工事 その他、本見積書記載以外の工事費に付きましては、別途

見積書 No.

御承認名

印

御承認日

平成 年 月 日

見積担当者

〇〇様

施主の承認・注文のサイン欄が設けられている

見積書

金 6,350,400 円

工事費金額 6,048,000 円

消費税 302,400 円

お客様

担当

工事名称

〇〇〇様邸改装工事

支払条件

一部

工事場所

××××

①解

LDK 改装他

(白蟻